



《23名の盛会だった花見会 報告》

日時：4月7日（土）午後3：00～

会場：「翺組」（片町）

4月7日（土曜日）花見会を片町「翺組」にて開催しました。

参加者は

小屋/中川/不破/蛭子/宇賀/中田俊/守山/大坪/
吉田/紐野/富来/中城/周藤/北川/小幡/折戸/
中田文/谷/濱/池田/永崎/榊田/赤嶺 計23名で
した。

15時に集合し寺町・犀川河畔へ花見に行こう
とした途端、雷が2回鳴り響き、霰も降ってきま
した。花見は中止です。

16時より交流会を開始しました。

するとここまで活発に発言するかという議題が湧
出しました。

前は農業問題でしたが、今回はアレルギー問
題でした。

会員の間にその道の専門家や医師がおり、それ
ぞれの立場から意見が出て、更に門外漢からも質
問や提案がなされました。

また若者、特に学生さんに会へ参集してもら
うための提案もありました。

金沢龍馬会は本当にいろんな分野から会員が結
集されており議論も多岐にわたり新鮮な討論がな
されます。

さて今後の予定です。

北陸三県大会： 9月1日（土）午後 岩間温泉
金沢駅からバス送迎（1泊の方は自家用車）
講演会 勝海舟玄孫「高山みな子氏」
交流会 費用未定

全国大会：10月6日（土）午後
東京「よみうりホール」



講演会 交渉中

交流会 「東京国際フォーラム」12千円

10月7日（日）：エクスカージョン

日帰りコース、1泊コース

【会員のつぶやき】

“龍馬会に入ったきっかけは・・・”

富来泰子



龍馬会に入ったきっかけは、
皆さん、人それぞれだと思います。

私は当社の会長のお手伝いで
龍馬会の会合に参加したことが始
まりです。

もともと歴史好きだったので、
特に何をやるわけでもなく・・・

なので、龍馬好きが集まっている

会があるなんて、と驚きました。

恥ずかしながら幕末については、ほとんど知識
がありませんでした。

せっかく入会させていただいたのだからと調べ
ていくうちに、私が生まれるわずか約100年前に、
こんな志を持って行動している人達がいたことに
感動しました。

自分の暮らしている日本は、このような人たち
のお蔭であるんだなあ、と目が覚める思いでした。

つらい事があっても、幕末に活躍していた志士
の事を思うと、もう少しがんばろうと思えるよう
になりました。

いろんな仕事をしていた人、している人に会
えるのも良い刺激となっています。

これからもいろんなお話を聞けるのを楽しみに
しています。

まるわかり「龍馬入門講座」⑬

これは2010年NHKテレビで放映された大
河ドラマ「龍馬伝」が始まる前、坂本龍馬を紹
介する為長崎国際観光コンベンション協会が
作ったパワーポイントです。今回連載に際し吉
田が若干編集しました。（本掲載は金沢龍馬会
内部のみです）

26、新政府綱領八策です。

船中八策

新政府綱領八策

② 大政奉還

① 人材登用

- ② 二院制議会 ②人材登用・有名無実の官吏廃止
- ③ 人材登用 ③外交について
- ④ 不平等条約改定 ④ 憲法制定
- ⑤ 憲法制定 ⑤ 二院制
- ⑥ 海軍拡張 ⑥ 海陸軍
- ⑦ 御親兵設置 ⑦ 親兵
- ⑧ 金銀交換比率改定 ⑧ 金銀物価外国と平均

27、1867年7月6日、長崎に入港していた英国軍艦「イカルス号」の水兵二名が、何者かに殺害されるという事件が起こります。

その容疑が海援隊士に向けられます。英国大使パークスは怒り幕府に談判するために大阪に向かうと老中に面会し、幕府は使者を土佐藩に派遣して事件の解明に乗り出します。

イカルス号事件

- ・1867年7月6日
- 英国軍艦イカルス号水兵二名丸山にて殺害さる
- ・海援隊に嫌疑かかる
- ・英国大使パークス幕府へ抗議
- ・長崎奉行所で審判
- ・「お構いなし」=無罪
- ・翌年、犯人判明
- 福岡藩士：金子才吉(すでに自決)




血気盛んなパークスは軍艦を土佐へ走らせ、後藤と面談します。どちらも一歩も引かない水かけ論で、双方で長崎へ人をやり、共同で捜査することになります。

パークスの出番はここまでで、あとの対応はアーネスト・サトウが担当することになりました。

裁判は長崎奉行所立山役所で始まり、龍馬は犯人捜しに懸賞金を出すことを思いつきます。

裁判は、確証となるものがなく、真相がつかめません。

結局「お構いなし」の判決でした。パークスは1868年1月新政府に改めて犯人の捜査を要求。

再調査の結果、犯人は福岡藩士：金子才吉で、彼は国際問題となることを恐れ、藩庁に届けて事件の直後に自決していました。

28、9月10日、お構いなしの裁定のあと、オランダ商人ハルトマンから小銃1300挺を購入し18日芸州藩船震天丸に銃を積み込み、二度と帰ることのない長崎の港を出港します。

20日に下関に寄港し、お龍との二夜の逢瀬が、この夫婦の永久の別れとなります。

その後、積んできた小銃1000挺を土佐藩に売り渡し、6年ぶりに実家に顔を出しています。

その後、大政奉還に奔走します。

そして10月大政奉還実現。それを知った龍馬は顔を伏せて泣いたといひます。奇跡としか言いようのない**無血革命**です。

11月龍馬は福井へ行き新政府の財政は三岡八郎(由利公正きみまさ)に任せる由表明。(10月24日~11月5日)

これで終わってれば、歴史はかわっていたのですが、11月15日、京都・近江屋において中岡慎太郎とともに刺客に襲われ亡くなります。

犯行者には諸説ありますが、常識的には見回り組今井信郎、佐々木只三郎、桂隼之介(はやのすけ)により実行されたと言われていひます。

龍馬の死後、薩長は旧幕府軍を挑発し、朝敵の名のもとに戊辰戦争が起こります。龍馬が望まなかった悲惨な内戦が起こってしまったのです。

☆新会員 111番 上田忠司さん
112番 榊田良一さん

●年会費納入のお願い

**30年4月から来年3月迄の年会費：
¥3,000-**

例会ご出席の折か次の口座まで送金下さい。

郵便局 口座No 00780-5-38627

口座名義 金沢龍馬会

振込手数料は龍馬会が負担。3千円のみです。

【編集後記】

皆さま、今年も宜しくお願ひします。心の中に常に“龍馬の志し”を持ち張り切ってまいりましょう。会報も第16号が完成、漸く皆さまにお届けすることが出来ました。

***** 事務局*****

金沢龍馬会

会長代行：蛭子政喜

事務局長：吉田信夫

080-5600-1113

jitianxinfu@hotmail.com

会報担当：中田俊郎 090-7806-2269

n-toshio@muji.biglobe.ne.jp

金沢龍馬会 公式ホームページ

<http://kanazawa-ryomakai.com/>

金沢龍馬会 facebook

<https://www.facebook.com/kanazawa.ryomakai?sk=wall&filter=2>

